

APPLE

Learning to Design, Designing to Learn

Ken Miki



APPLE

Learning to Design, Designing to Learn

考えること 作ること 伝えること そして 学ぶとは

デザインの語源はdesignare 計画を記号に表すという意味のラテン語
Design Philosophy
 Philosophy(哲学) = philos(愛) + sophia(知)
 Philosophyは古代ギリシャでは学問全般を示す言葉

デザインの学び方、学び方のデザイン「APPLE」は、考え方や作り方といったモノやコトの根源を探るデザイン・フィロソフィをベースに「What is Design?」と問い続けることが、いかに大切であるかと気づく授業

無知の知

「知らないということを知っている」

知覚していることは必ずしも認知していることではない

デザインを通して「問い」を学ぶ = 学問 学生 = デザインを通して「生きる」を学ぶ

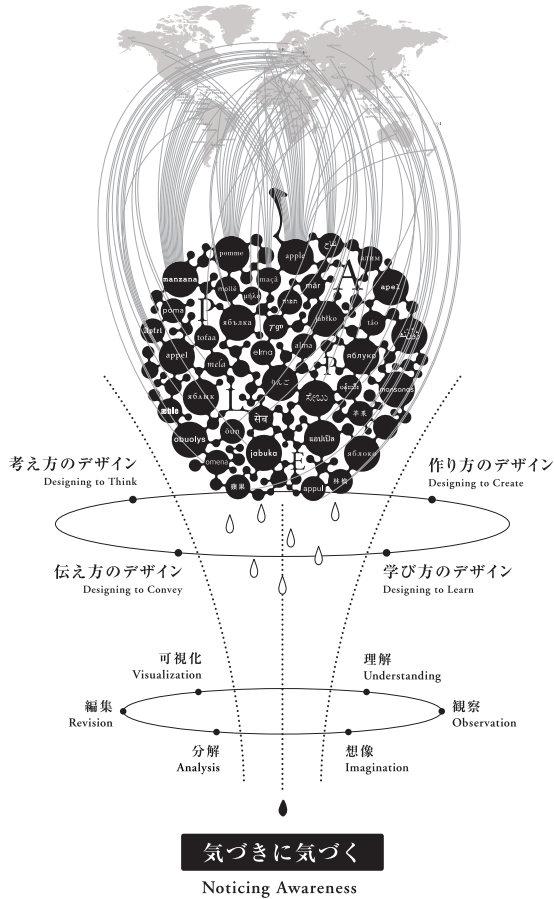
モノやコトの本質を見つめる

De·sign

デザインは問題を解決するために思考・概念の組み立てを行いそれを様々な媒体に応じて表現すること

なぜ「りんご」を研究するのか?

アダム&イブ | 世界を動かした発明・発見・誕生に「りんご」があるから | ビートルズ
 アイザック・ニュートン | 世界のみんが知っているポピュラリティだから | スティーブ・ジョブズ



01

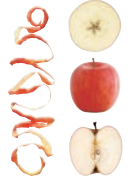
「りんご」観察一分解

Apple: Observation—Breakdown



同じものを見ているのに違うものを見ていた

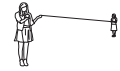
子どもの頃から「りんご」を何度も味わってきたはずなのに「りんご」に対する認識は乏しい。それは「知覚」と「認知」の差によるもの。私たちの記憶にある「りんご」は、ほとんどの人が漠然と見つけてきた「知覚」の現れ。「知覚」していることは、必ずしも「認知」していることではない。いわゆる「見ている」と「見えている」の違い。see·look·watch. 同じものを見ているのに違うものを見ていた。



02

「りんご」観察一長さ

Apple: Observation—Length



カラダで理解する

「りんご」の外周を測る。太さ2mmの紐を「りんご」に巻く。その紐を解き一本の線にして長さを測る。品種や大きさにより長さが異なる。観察を客観的に行う。それをカラダで理解する。自分の目で見て、自分の手で触れ、自分の言葉にする。



03

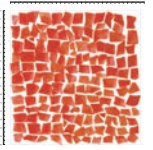
「りんご」観察一面積

Apple: Observation—Area



自分のものさしをつくる

「りんご」の表面積を簡易に測る方法を考える。「りんご」の皮を剥き、細かく切って正方形に並べる。正確さを求めているのではない。課題に対し簡潔な解決方法を見つける。機能的であること、無理のないシンプルな発想がデザインの基本。そこに情緒的な感性を加える。機能的価値と情緒的価値。二つの価値で自分のものさしをつくる。



04

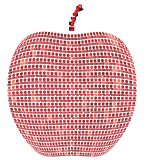
「りんご」観察一色

Apple: Observation—Color



自然の摂理に学ぶ

「りんご」の色を観察する。「りんご」には想像以上の色がある。自然界には、あまたと色があるのに色見本帳には限りがある。探している色が見つからない。色が抜け落ちている。それは誰かが決めた色だから。普段何となく使っているものも誰かがデザインしている。自分も文学も紙も…。自分の色見本帳をつくる。りんご色見本帳。自然の摂理に学ぶ。



05

「りんご」いたずらがき

Apple: Doodling



人は何かしらカタチに意味を探す

「りんご」の皮を使って「いたずらがき」をする。発想を軽やかにするデザインの準備体操。計画性のないプログラムのように思えるかもしれないが、白紙に「いたずらがき」をするのは違う。どこから「りんご」を起点に発想を広げていく。カタチと対話する。関係性を探る。物語をつくる。人は何かしらカタチに意味を探そうとする。



06

「りんご」点

Apple:Points



不自由さが気づかせてくれる

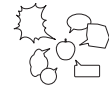
使い慣れた筆を爪楊枝に持ち替え「点」で「りんご」を描く。
「点」が「線」や「面」へと広がることで情報の密度に気づく。
「りんご」に潜む無数の色。
「りんご色見本帳」の体験が豊富な色を選び出す。
小さな点の表現が細部への意識を鋭敏にさせる。
一方、いつもの筆とは違う不自由さがもどかしさを生む。
細部にこだわるとう全体が見渡せなくなる。
「着眼大局、着手小局」。
不自由さが気づかせてくれる。



11

「りんご」オノマトペ

Apple:Onomatopoeia



感じる言葉

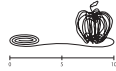
「りんご」から連想するオノマトペで文字をデザインする。
オノマトペは擬声語。
擬音・擬態といった、言葉にならない言葉。
漫画はオノマトペの宝庫。
「りんご」を割く「シュルシュル」。
「りんご」をかじる「ガブリッ」。
「りんご」が落ちる「ポツッ」。
言葉に宿る不思議な力。言葉。
感じる言葉。



07

「りんご」線

Apple:Line



手で考える

「りんご」観察の長さと同じ寸法で針金のオブジェをつくる。
この定められた長さが、デザインにおける制約。
スケッチを描く。カタチをつくる。思索する。
手が動く。手が感じる。手が悩む。
指先は「脳のアンテナ」。
体を動かせば、脳が触発される。
手で考える。



12

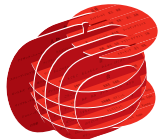
「りんご」思考のオブジェ

Apple:Thought-Object



偶然の幸運に出会う能力

「りんご」連想ゲームを立体的に思考する。
情報の建築物をつくるようにコンテンツを組み合わせる。
言葉と言葉が横断して新たなコンテンツが見つけ出される。
つながる言葉。はなれる言葉。ひろがる言葉。
予期せぬ言葉の化学反応が発想をジャンプさせる。
気づきに気づく。
偶然の幸運に出会う能力(セレンディピティ)を磨く。



08

「りんご」連想ゲーム

Apple:Word-association Game



話すデザイン 聞くデザイン

「りんご」から連想するキーワードを100見つける。
思いつくものを全て出す。赤、青森、ニュートン、ジャム、がぶりっ…。
「これ以上出ない」と、もがきはじめるみんなのシートを回覧。
借脳(しゃくのう)。人の脳を借りる。みんなの声に気づきが生みえる。
聞くデザイン。
広がるキーワードに潜むコンテンツ。
コンテンツの発見にさらに広がるキーワード。
言葉とつながる「りんご」関連図。語れるモノづくり。
話すデザイン。



13

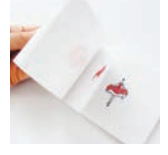
「りんご」パラパラ漫画

Apple:Flip Book



絵に命を吹き込む

「りんご」連想ゲームで見つけた
キーワードを手がかりにパラパラ漫画を作る。
空間・時間を意識しながら物語の発想の仕方を学ぶ。
語れるものづくりを体験する。
モーショングラフィックの基礎を通じて
モノに命が吹き込まれていくことを体験する。



09

「りんご」パーティ

Apple:Party



喜びをリレーする

「りんご」をテーマにみんなで集う。
茶の湯のもとでなして遊び心のある趣向や見立てを学ぶ。
デザインはコミュニケーション。
相手の笑顔を想像する。
人を楽しませると同時に自分も楽しむ。
自分の気持ちで聞くことでさらにひろがる笑顔。
デザインで喜びをリレーする。



14

「りんご」の教科書

Apple:Textbook



プロセスを振り返る

デザインの「新しい教科書」を三木組のみんなで作る。
毎回の授業で明示されたワークショップの内容を
コンテンツとしてまとめる。
ワークショップのプロセスをつぶさに記録し、
自分の作品とクラス全員の作品のダイジェストをまとめる。
授業の終了時には、体験が付加された「新しい教科書」が完成する。
授業を俯瞰してみることで多様な考え方や技術に気づき、
考え方、作り方、伝え方、学び方のプロセスを通して
「デザインとは何か」に気づく。



10

「りんご」一本の線

Apple:Doodling



つながる・ひろがる・みつかる

「りんご」にまつわる絵を一本の線で描く。
絵の始まりと終わりの位置が定められている。
1枚目は必ず「りんご」。
5枚一組で物語をつくる。
続いて、みんなの絵を自由に組み替える。
思いもよらない物語が生み出される。
つながる・ひろがる・みつかる。



15

「りんご」まとめ

Apple:Conclusion

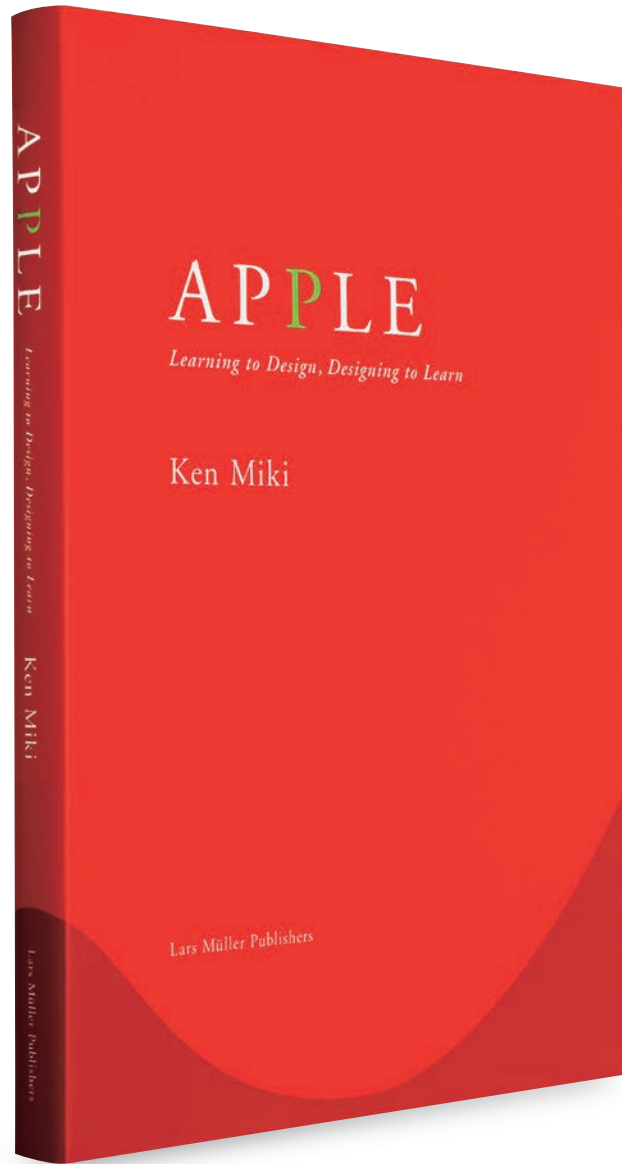


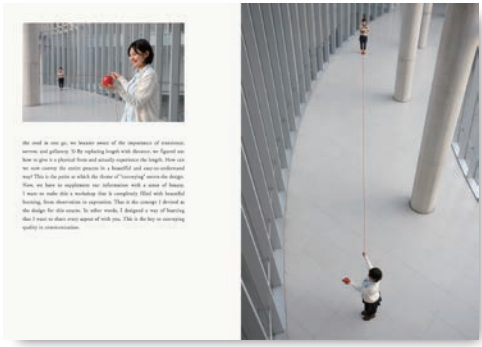
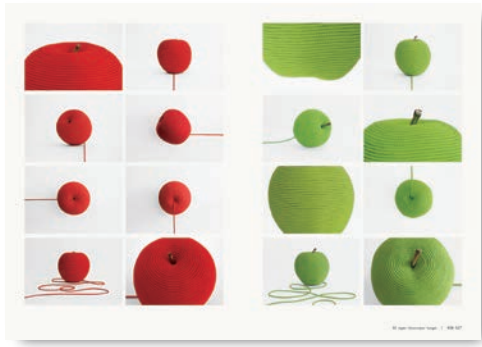
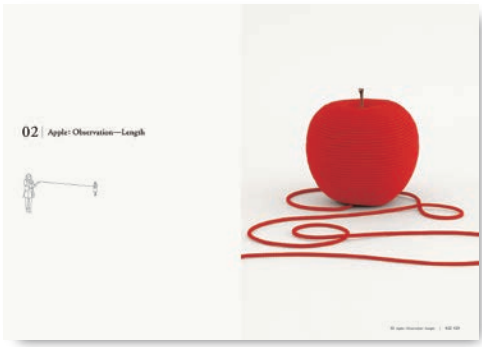
気づきに気づく

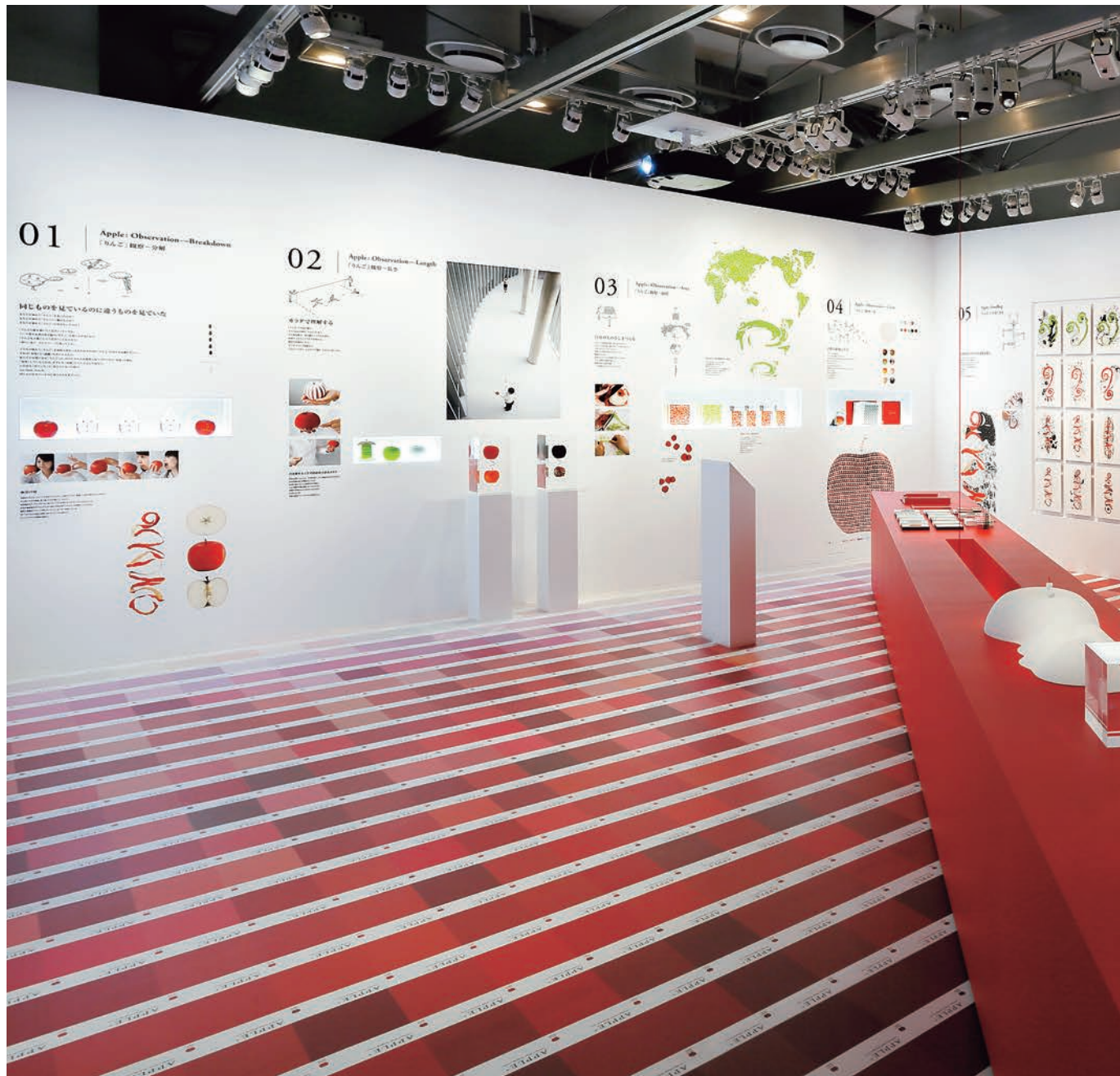
- 1 理解 (ここがおそろそかなケースが多い)
- 2 観察 (知ってるつもりが最も危険)
- 3 想像 (仮説を立てる)
- 4 分解 (再構築をする)
- 5 編集 (物語化する)
- 6 可視化 (理念が動きだす)

全てのプロセスで「気づき」を探す。



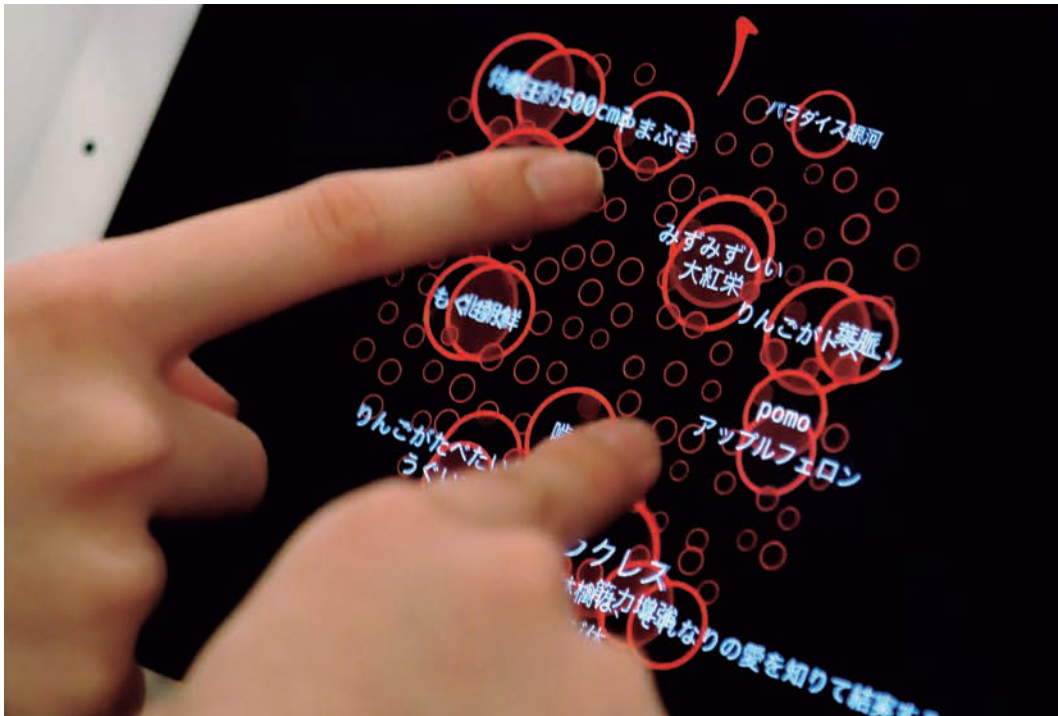








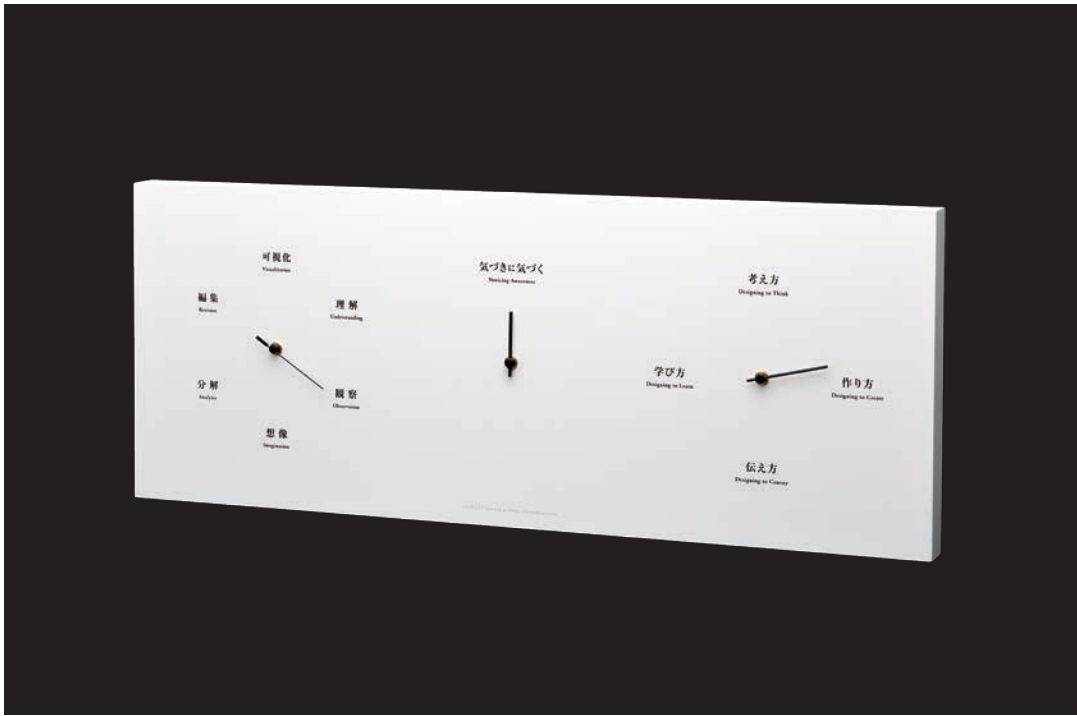


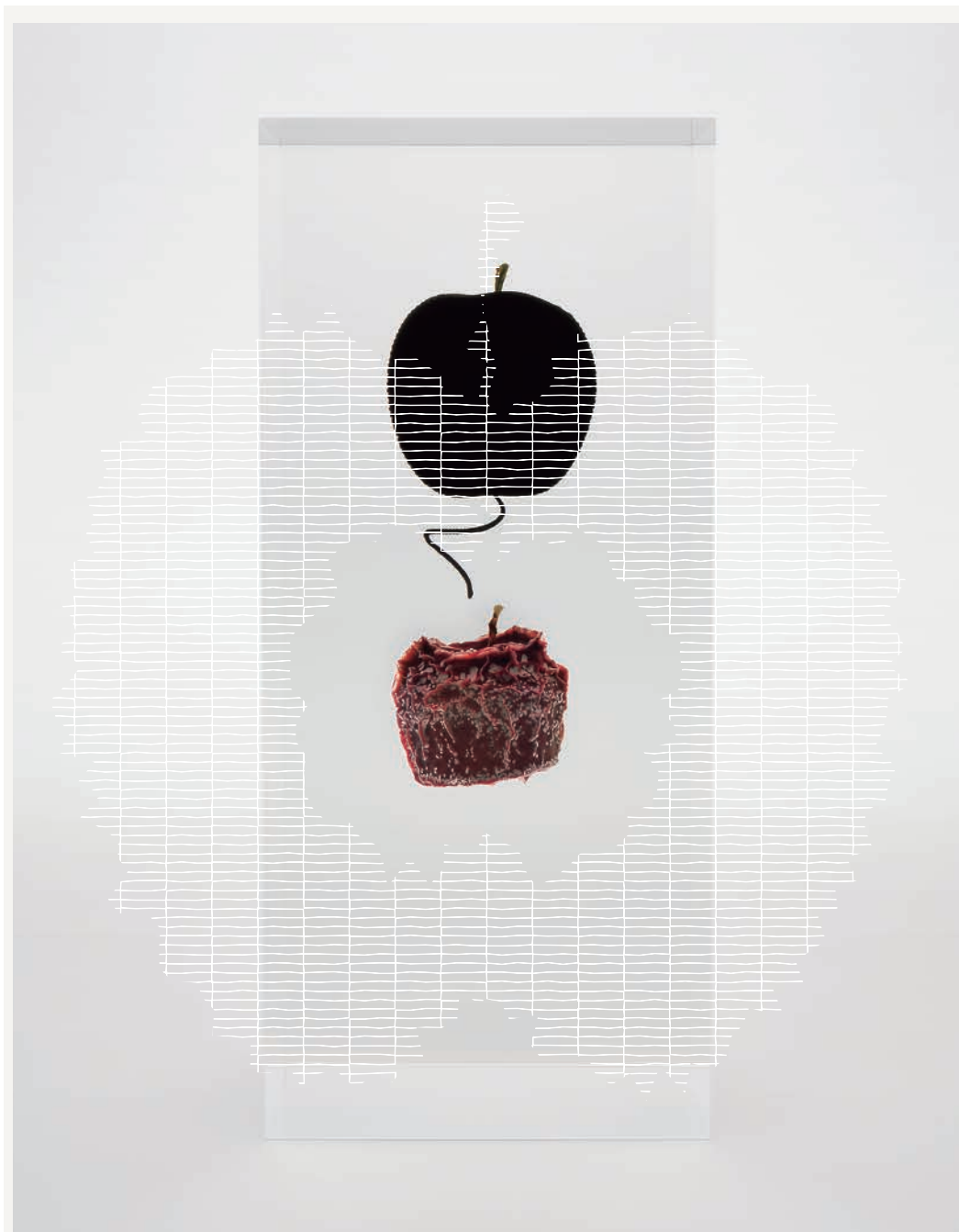












APPLE⁺

Learning to Design, Designing to Learn



Serendipity

APPLE+
Learning to Design, Designing to Learn

ggg

APPLE+
Learning to Design, Designing to Learn

ggg

APPLE+
Learning to Design, Designing to Learn

ggg

APPLE+
Learning to Design, Designing to Learn

ggg

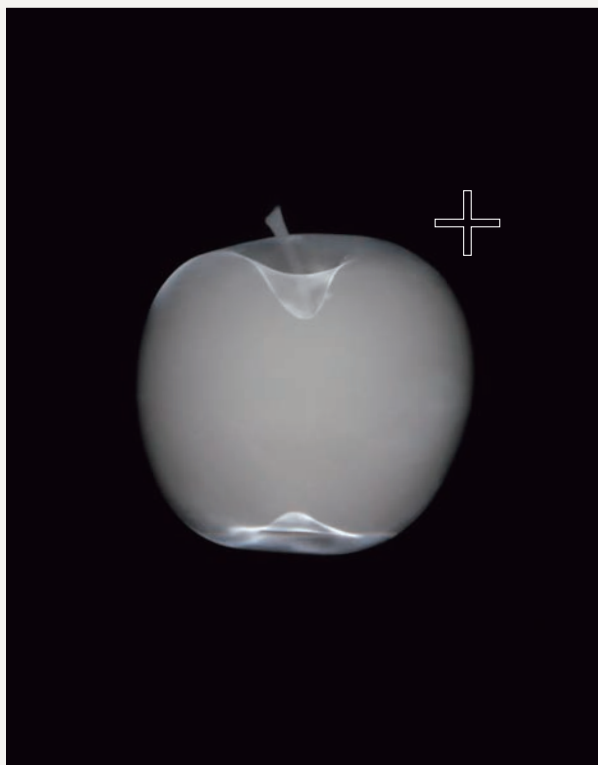
Invisible



APPLE⁺

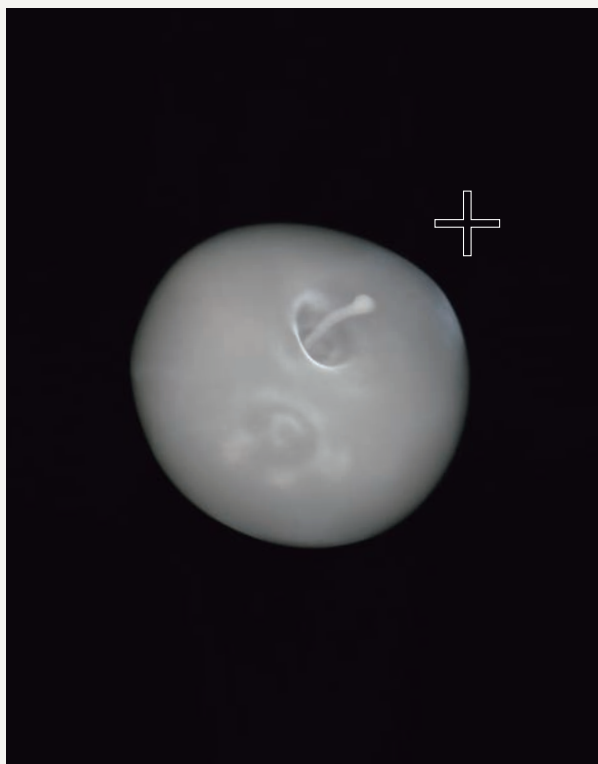
Learning to Design, Designing to Learn





APPLE⁺

Learning to Design, Designing to Learn



APPLE⁺

Learning to Design, Designing to Learn

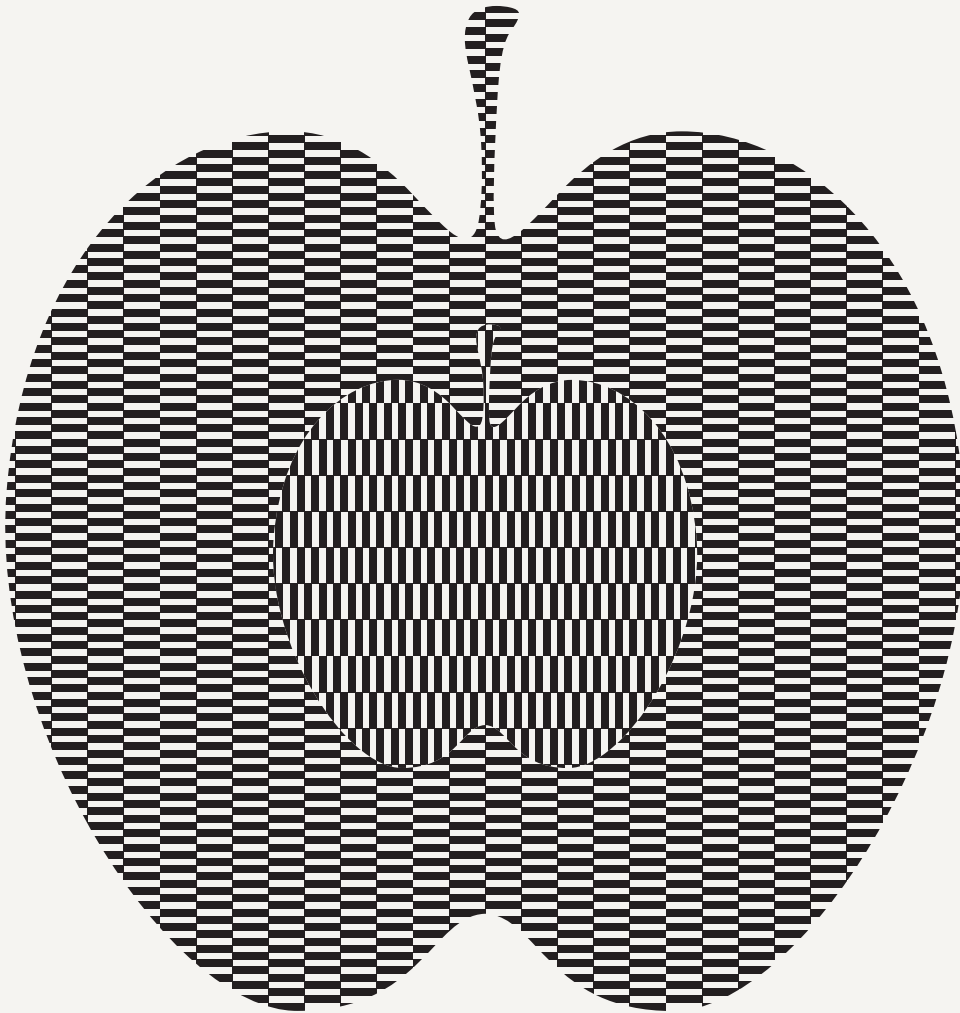


APPLE⁺

Learning to Design, Designing to Learn

Ken Miki

ggg



ギンザ・グラフィック・ギャラリー 第343回企画展 | 三木 健 | 学び方のデザイン「りんご」と日常の仕事 | 2015年3月5日(木) - 3月31日(火) | 後援: 大阪芸術大学

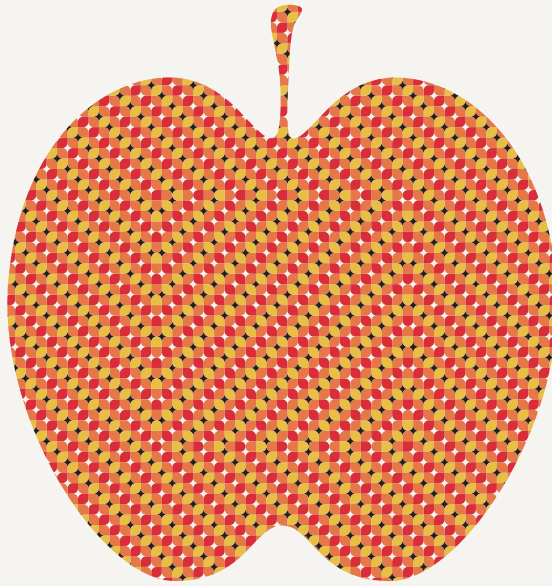
Designed by Ken Miki / Printed in Japan by The Design Printing Co., Ltd.

APPLE+

Learning to Design, Designing to Learn

Ken Miki

333



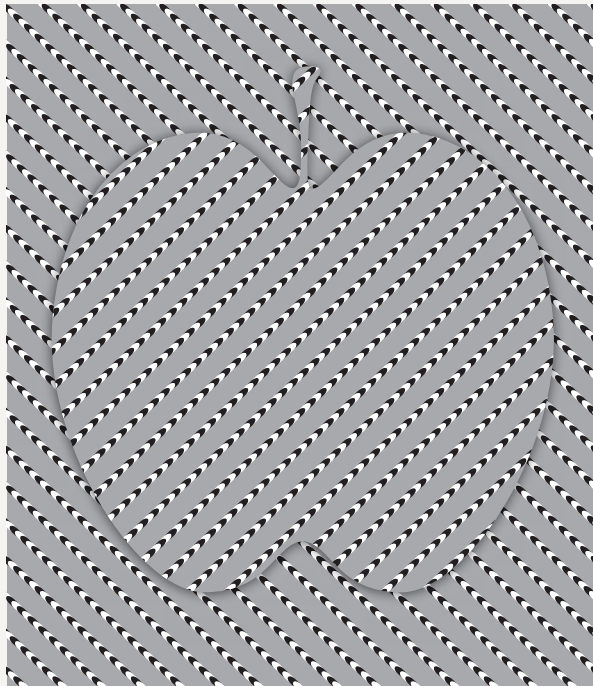
三木 健 | 学び方のデザイン「りんご」と日常の仕事 | 2015年3月5日(木) - 3月31日(火) | 東京芸術大学

APPLE+

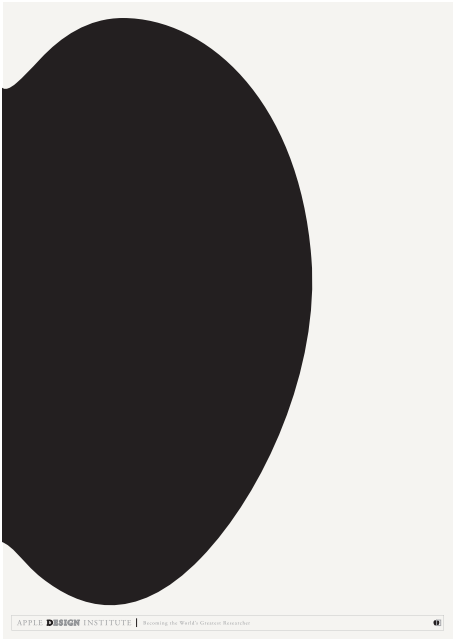
Learning to Design, Designing to Learn

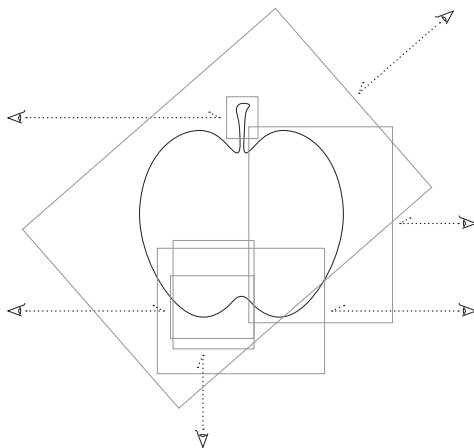
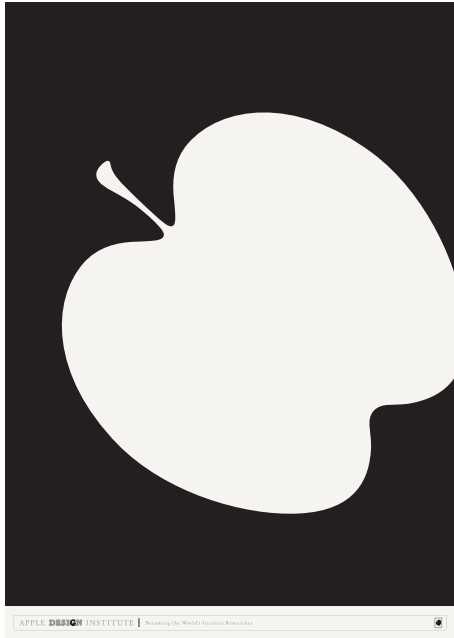
Ken Miki

333



三木 健 | 学び方のデザイン「りんご」と日常の仕事 | 2015年3月5日(木) - 3月31日(火) | 東京芸術大学

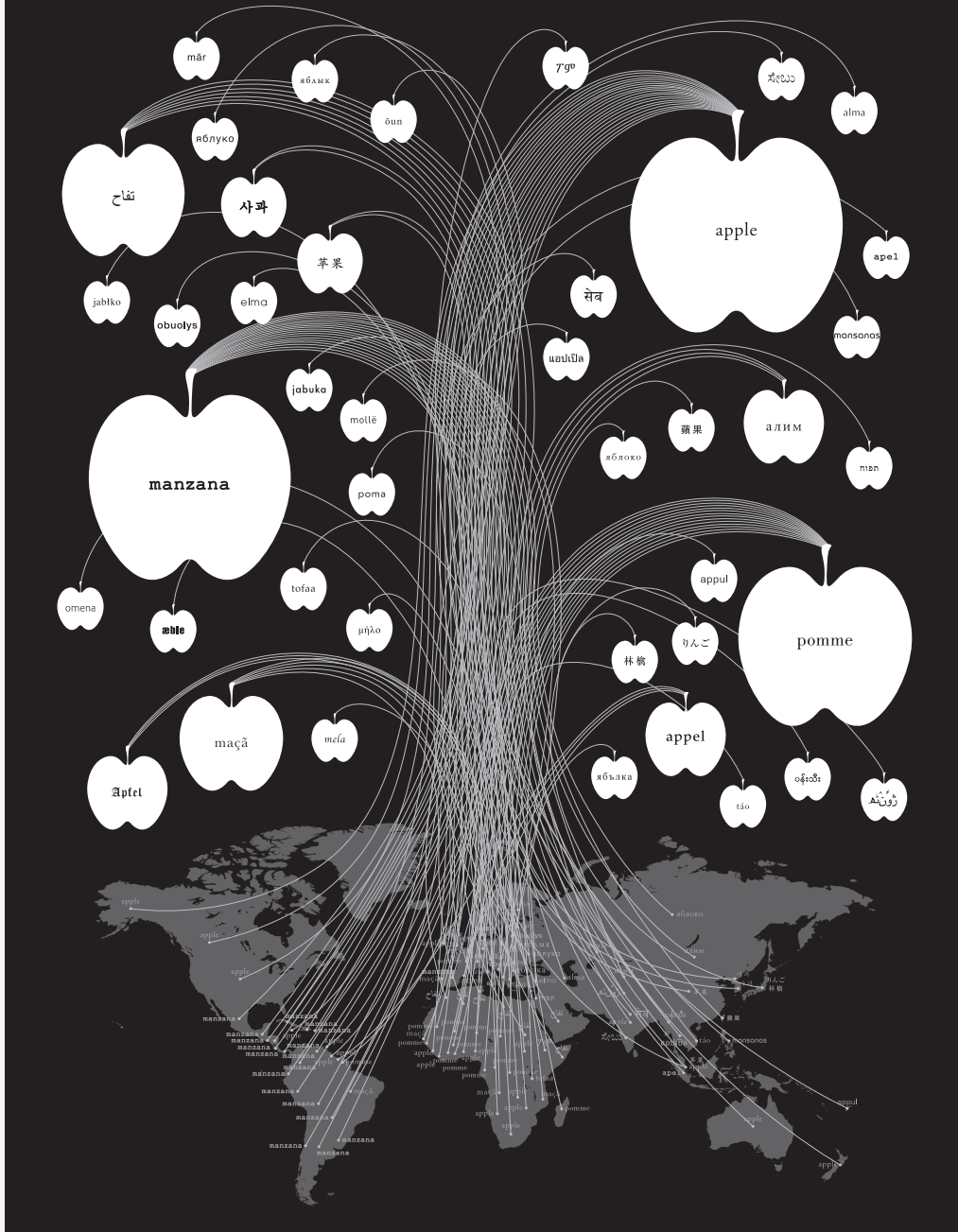




Apples of the World



Apples of the World

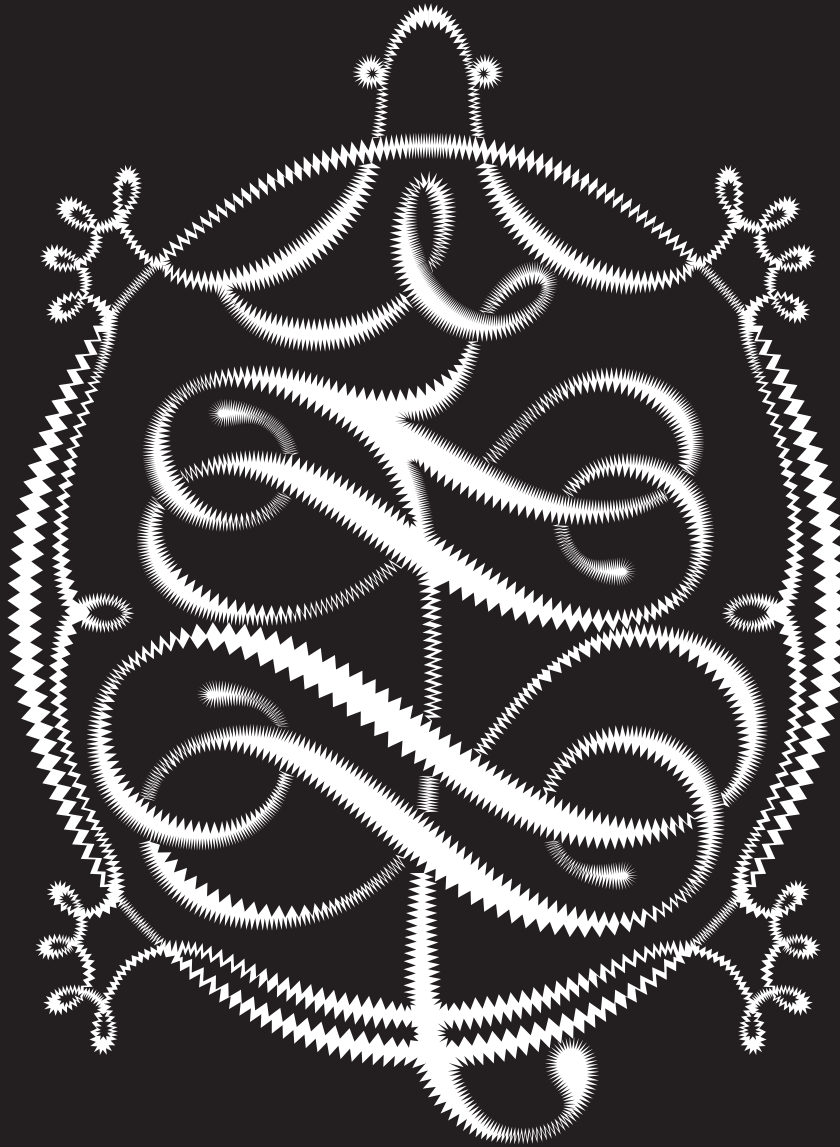


The 18th
Yusaku Kamekura
Design Award Exhibition

KEN MIKI 2016
APPLE DESIGN INSTITUTE



NIM
THE NIIGATA PREFECTURAL MUSEUM OF MODERN ART
新潟県立近代美術館



第18回亀倉雄策賞受賞記念 三木 健展 [りんごデザイン研究所] 新潟巡回展 2016年11月19日(土) - 12月11日(日)

9:00 a.m. - 5:00 p.m. | 月曜および12月6日(火)・7日(水)休館 | 入場無料 | 会場: 新潟県立近代美術館 2F ギャラリー 〒940-2083 新潟県長岡市千秋3-278-14 TEL. 0258-28-4111 <http://kimbi.pref.niigata.lg.jp/>
主催: 長岡造形大学 新潟県立近代美術館 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 協賛: 株式会社プロテック 平和紙業株式会社 協力: クリエイションギャラリー-G8 亀倉雄策賞事務局 株式会社インクオフィス 後援: 大阪芸術大学

The 18th
Yusaku Kamekura
Design Award Exhibition

KEN MIKI 2016
APPLE DESIGN INSTITUTE




第18回亀倉雄策賞受賞記念 三木 健展 [9.4.2016年5月9日(月)~6月2日(水)] | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 Creation Gallery G8 Mon. May 9 ~ Thu. June 2, 2016 11:00a.m. ~ 7:00p.m. Closed on Sundays and holidays. Admission Free. [Flacour JA](#) [DA](#)

The 18th
Yusaku Kamekura
Design Award Exhibition

KEN MIKI 2016
APPLE DESIGN INSTITUTE




第18回亀倉雄策賞受賞記念 三木 健展 [9.4.2016年5月9日(月)~6月2日(水)] | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 Creation Gallery G8 Mon. May 9 ~ Thu. June 2, 2016 11:00a.m. ~ 7:00p.m. Closed on Sundays and holidays. Admission Free. [Flacour JA](#) [DA](#)

The 18th
Yusaku Kamekura
Design Award Exhibition



KEN MIKI 2016
APPLE DESIGN INSTITUTE




第18回亀倉雄策賞受賞記念 三木 健展 [9.4.2016年5月9日(月)~6月2日(水)] | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 Creation Gallery G8 Mon. May 9 ~ Thu. June 2, 2016 11:00a.m. ~ 7:00p.m. Closed on Sundays and holidays. Admission Free. [Flacour JA](#) [DA](#)

The 18th
Yusaku Kamekura
Design Award Exhibition

KEN MIKI 2016
APPLE DESIGN INSTITUTE

第18回亀倉雄策賞受賞記念 三木 健展 [9.4.2016年5月9日(月)~6月2日(水)] | 〒100-0001 東京都千代田区千代田 Creation Gallery G8 Mon. May 9 ~ Thu. June 2, 2016 11:00a.m. ~ 7:00p.m. Closed on Sundays and holidays. Admission Free. [Flacour JA](#) [DA](#)

